

平成24年度海岸功勞者名簿

	功勞区分	功勞者(団体)名	代表者	住所・所在地等	推薦者	備考
1	海岸愛護	稚内市立稚内西小中学校	校長 杉本 浩一	稚内市西浜2丁目	北海道	
2	"	洋野町立中野中学校	校長 高橋 康文	九戸郡洋野町中野2-45-7	岩手県	
3	"	北里大学海洋生命科学部 潜水部	部長(教授) 朝日田 卓	神奈川県相模原市南区 北里1-15-1	"	
4	"	秋田市立浜田小学校	校長 高橋 武彦	秋田市浜田字自在山47-2	秋田県	
5	"	いわき鳴き砂を守る会	会長 佐藤 孝平	いわき市平字梅香町2-13	福島県	
6	"	銚田市立上島東小学校	校長 伊東 啓一	銚田市汲上1734	茨城県	
7	"	いなみ野学園OB明石会 環境ボランティアグループ	代表 前角 久明	明石市大久保町福田 1-6-33	近畿地方 整備局	
8	9	淀江を美しくする会	会長 須山 修次	米子市淀江町西原796	鳥取県	
9	"	笠岡市立神島外中学校 カプトガニ保護少年団	校長 森下 泰治	笠岡市神島外浦1555	岡山県	
10	"	日本ポリウレタン工業株式会社 南陽本部 日本ポリウレタン労働組合 南陽支部	取締役 常務執行役員 田代 克志	周南市開成町4530	山口県	
11	"	有明浜を美しくする会	代表 國土 セツ子	観音寺市坂本町1-1-6	香川県	
12	"	社団法人松浦魚市場協会	会長 城島 正彦	松浦市調川町下免695	長崎県	
		合計 団体12件				

海岸功労者功績調書

(敬称略)

I. 海岸愛護 (12 団体)

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	北海道	団体	稚内市立稚内西小中学校 (校長 杉本 浩一)

(功績概要)

同校は、昭和 48 年から 40 年近くの長きにわたり毎年 7 月、全児童・生徒と保護者、地元住民等約 150 名の参加者のもと、稚内市坂の下海岸 (日本最北の海水浴場) 約 200m の清掃活動を実施している。

このような活動は、児童・生徒達への海岸愛護思想の普及とともに地元住民とのふれあいを通じて感謝の気持ちを育むほか、地場産業を支える海洋環境保全の意識向上に多大な成果を上げている。

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
2	岩手県	団体	洋野町立中野中学校 (校長 高橋 康文)

(功績概要)

同校は、昭和 47 年から 40 年近くの長きにわたり毎年 7 月下旬、生徒、教職員及び家族等約 30 名以上の参加者のもと、家海岸から中野海岸の清掃活動を実施している。

なお、平成 23 年は東北地方太平洋沖地震津波影響により取り止めたが本年からは再開することとしている。

この活動は、校外班活動の一環として行われており、生徒への海岸環境美化意識の高揚とともに、地域住民への海岸環境美化意識の向上にも多大な成果を上げている。

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
3	岩手県	団体	北里大学海洋生命科学部潜水部 (部長(教授) 朝日田 卓)

(功績概要)

同団体は、平成 12 年から 10 年以上にわたり、毎年、地元漁協の協力の元、同大学 O B 等を含め約 30 名以上参加し、潜水技術の向上と大船渡市三陸町の越喜来海岸を中心にした海底清掃活動を実施している。

このように継続した活動は、海洋及び海岸環境の美化・保全に多大な成果を上げている。

なお、同校は震災を受け、現在は神奈川県に移転しているが、震災から半年以上をたった平成 23 年 10 月にも海底清掃を実施し、ガレキの回収を行った。

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
4	秋田県	団体	秋田市立浜田小学校 (校長 高橋 武彦)

(功績概要)

同校は、昭和 43 年から 40 年以上の長きにわたり、毎年 7 月、全児童、教職員及び保護者とともに約 130 名程度が参加し、同校近郊の浜田海岸約 1 km の海岸清掃活動を実施している。

このような自発的かつ継続した活動は、未来を担う児童や地域住民の海岸愛護思想の高揚と地域の海岸環境の保全・美化に大きな成果を上げている。

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
5	福島県	団体	いわき鳴き砂を守る会 (会長 佐藤 孝平)

(功績概要)

同会は、平成 8 年から 15 年以上の長きにわたり、「鳴き砂」で知られるいわき市豊間海岸約 1km を毎年 2 回以上、会員及び住民等が参加し海岸清掃活動を実施するとともに、小中学校の総合学習や企業の環境学習の講師を務めるなど、海岸愛護の普及・啓発に取り組んでいる。

平成 22 年には、同会の 15 周年記念事業として市内 16 海岸 62 地点 121 箇所(注)の砂について、鳴き音、粒径、汚れ度などの調査分析を行い過去のデータと対比した海岸環境の変化状況の展示会を開催し、海岸環境保全の重要性を発表した。また、23 年度からは東北地方太平洋沖地震津波による変化の調査も継続させ、海岸愛護思想を普及・啓発していくこととしている。

このような活動は、地域住民の海岸環境保全意識の向上に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
6	茨城県	団体	銚田市立上島東小学校 (校長 伊東 啓一)

(功績概要)

同校は、昭和 62 年から 20 年以上の長きにわたり、毎年 1 回 7 月初旬に児童、教職員及び保護者等約 200 名が参加し、汲上(別所釜)海岸約 100m の海岸清掃活動と砂浜での「砂の造形遊び」を実施している。また、平成 13 年からは 5 年生の総合学習の一環として、「別所釜」の地名の由来である「塩づくり」にも取り組んでいる。

このような活動は、児童の海岸環境意識の向上とともに地域の海岸環境保全に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
7	兵庫県	団体	いなみ野学園 OB 明石会 環境ボランティアグループ (代表 前角 久明)

(功績概要)

同団体は、設立された平成 14 年から 10 年にわたり、毎年 7 回程度、参加者毎回約 10 名で明石海岸(江井島～林崎間)約 4km の海岸清掃活動と浜の散歩道の美化活動を実施している。また、同学園明淡支部(現役生)による林崎・松枝～藤江海岸の一斉清掃活動のも積極的に参加、支援を行っている。

これらの活動は、地域の海岸環境美化・保全に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
8	鳥取県	団体	淀江を美しくする会 (会長 須山 修次)

(功績概要)

同会は、昭和 53 年の発足以来 30 年以上の長きにわたり、毎年 7 月初旬に淀江海岸約 3 km を淀江地区 22 自治会が持ち場を分担し約 900 名の地域住民が参加し、海岸清掃を実施している。

海岸清掃活動は同会の発足以前から行われており、地域に根付いた息の長い海岸愛護活動として、地域住民の環境美化、保全意識の向上に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
9	岡山県	団体	笠岡市立神島外中学校カブトガニ保護少年団 (校長 森下 泰治)

(功績概要)

同団体は、環境汚染などにより減少している笠岡湾のカブトガニ保護活動を目的に昭和 60 年に設立され、カブトガニの幼生飼育活動にあわせ海岸清掃も実施しており、海岸環境の保全に積極的に取り組んでいる。また、笠岡市等が主催する神島天神海岸から神島外浦海岸約 3 km の海岸クリーン作戦にも毎回参加している。

カブトガニの幼生飼育と展示は、市内小中学校で唯一、継続して行うなど、全校生徒が参加する同団体の活動は、海岸環境愛護意識の向上に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
10	山口県	団体	日本ポリウレタン工業株式会社南陽本部 (取締役常務執行役員 田代 克志)
//	同	同	日本ポリウレタン労働組合南陽支部 (同)

(功績概要)

両団体は、平成4年から20年の長きにわたり、毎年7月初旬海開きの前に、市内の長田海浜公園の長田海水浴場約600mの海岸清掃と同公園内の各施設の清掃活動を、社員、組合員及び家族も含め約100名が参加し実施している。

このような活動は、海岸環境の美化・保全とともに、海岸愛護思想の普及、啓発に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
11	香川県	団体	有明浜を美しくする会 (代表 國土 セツ子)

(功績概要)

同会は、発足以来20年の長きにわたり、毎月1回、有明海岸約2kmの海岸清掃を、毎回約40名が参加し実施している。特に7月の海水浴場開き前には地元小中学校の児童生徒と住民にも呼びかけ、100名以上の参加者を得て行っている。

このような活動は、児童生徒や地域住民の海岸環境の保全と愛護思想の普及、啓発に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
12	長崎県	団体	社団法人松浦魚市場協会 (会長 城島 正彦)

(功績概要)

同協会は、設立された平成9年から15年の長きにわたり、毎年7月海水浴場開き前に、協会職員と市場関係者約30名が参加し、魚市場に隣接する前浜海岸約200mの海岸清掃活動を実施している。

このような定期的、継続的な取組は、地域住民からも高い評価を得ており、海岸環境の美化・保全に大いに貢献している。